

平成31年度 ファッション造形基礎

教科	専 家庭	科目	ファッション造形基礎	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	ファッション造形基礎(実教出版)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

衣生活について関心をもち、被服の製作を通してその構成や特徴に触れ、知識と技術を習得する。

2 学習の到達目標

被服の構成、被服材料の種類や特徴など被服製作に関する知識と技術を習得させ、ファッション造形の基礎的な能力と態度を育てる。

3 学習評価（評価の観点の趣旨）

a 関心・意欲・態度

衣服の構成・材料・製作について関心を持ち、衣生活の充実・向上を目指して意欲的に取り組むとともに、衣服を創造的に製作する態度を身に付けている。

評価方法

- ・ワークシート等の記述
- ・授業に向かう姿勢
- ・レポートの作成や発表

b 思考・判断・表現

衣服の製作について、自分の考えをまとめ、目的に応じてどのような材料・デザインなどが適当かを判断する力を身につけている。

評価方法

- ・ワークシートの記述
- ・レポートの作成や発表
- ・定期考査の結果

c 技能

製作題材を踏まえた技法を用い、計画に従って能率的に衣服の製作を行うことができる技能を身に付けている。

評価方法

- ・実習の技能
- ・定期考査の結果

d 知識・理解

衣服の構成・材料、製作の理論・技術について理解し、衣服を創造的に製作するために必要な知識を身に付けている。

評価方法

- ・レポートの作成や発表
- ・定期考査の結果

★上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習プログラム（年間学習指導計画）

★学習が終わったところで自己評価しよう！

A...達成した B...概ね達成した C...課題を残した D...多くの課題を残した

学期	単元名 (学習項目)	学習内容	自己評価	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
				a	b	c	d		
一学期	洋服の製作	1 節 製作の基礎 製作例 袋物 2 節 洋服の製作 製作例 ショートパンツ		○	○	○		a:被服製作について関心をもつ b:基礎的な技術で袋物を製作する。 c:ショートパンツの構成を理解し、製作技術を習得する。	定期考査 レポート 作品提出 観察等
	衣服の構成	1 節 人体と衣服” 2 節 立体構成衣服と平面構成衣服”		○			○	a:人体にあわせた衣服を製作するには、どのような工夫があるか、関心をもつ。 d:平面構成衣服と立体構成衣服の違いについてトルソーの製作を通して、理解する。	定期考査 作品提出 レポート 観察等
二学期	洋服の製作	2 節 洋服の製作 2 上衣の製作 製作例 パーカー		○			○	a:洋服の製作について関心をもつ。 d:上衣の構成を理解し、製作技術を習得する。	定期考査 レポート 作品提出 観察等
	衣服の素材	1 節 衣服素材の種類 2 節 衣服素材の性能と選択		○			○	a:衣服に適した素材の種類について関心をもつ。 d:衣服素材の性能について理解する。	定期考査 レポート 観察等
三学期	応用製作 和服の知識	2 節 手芸の製作 製作例 3 刺繍 1 節 和服製作の基礎				○	○	c:刺繍の技能を習得する。 d:和服の構成について理解する。	定期考査 レポート 作品提出 観察等